

日本学生支援機構貸与奨学金は勉学に励む意欲があり、ふさわしい能力を持った学生が、経済的理由によって修学をあきらめることがないよう支援することを目的として国が実施する制度です。

貸与奨学金には、第一種(無利子)と第二種(有利子)があり、毎月定められた金額が学生の口座に振り込まれ、卒業後に返還するものです。選考基準を満たしていれば両方の貸与を受ける(=併用貸与)こともできます。

原則、修業年限(4年間)まで貸与を受けることができますが、毎年12月中旬頃「継続願」入力後継続審査があり、成績基準等を満たしていないと廃止となり、貸与は継続できません。

下記の日程で説明会を行いますので、申請希望者は必ず出席してください。

日付	キャンパス	会場	開催時間	参加対象者
4月8日(水)	八景	SCC4階 ベンネットホール	12:30-13:00	学部生対象 希望者全員
4月9日(木)	関内	2階 テンネー記念ホール	12:30-13:00	学部生対象 希望者全員

※説明会に参加いただくのは、学生本人のみです。※説明会場が変更となる場合があります。

【説明会参加に伴う注意事項】

- 👉 指定された日程に参加できない場合は、他キャンパスの説明会に参加してください。
- 👉 説明会で申請書類等の資料を配布します。
- 👉 1年生は、入学後オリエンテーションで配布された「学生証」「Olive Net ユーザー登録通知書」「携帯電話」「筆記用具」を持参してください。

【申込資格】

大学入学後、はじめて在学採用で奨学金を申し込む方は、奨学金制度の概要や申込み手続き等の動画も併せて確認してください。

👉 <奨学金を希望する皆さんへ_字幕有り (stream.co.jp)>

- <学力基準> ※2026年春学期に休学、留年をしていない方
- ・関東学院大学が定める学力基準を満たしている方
 - ・4年生は卒業見込みが出ている方

《第一種・併用貸与の学力基準》

- ◆ 1年生:高校評定平均 3.5 以上であること
- ◆ 2年生:本人の属する学部上位 1/3 以内であること。

※生計維持者(父母。父母がいない場合は代わって家計を支えている人)の住民税の「所得割額」が0円、生活保護受給世帯、社会的養護の方で、以下のア又はイのいずれかに該当する方は、上記基準外でも対象となります。

ア. GPA 等が在学する学部等における上位 1/2 の範囲に属すること。

イ. 修得した単位数が標準単位以上で、将来社会で自立し、活躍する目標を持って学修する意欲を有することが確認できること。

経済的理由で修学が困難な優れた学生に学資の貸与を行い、また、経済・社会情勢等を踏まえ、学生等が安心して学べるよう、「貸与」する制度です。

【申込資格】

大学院等への進学後に在学採用で奨学金を申し込む方は、奨学金制度の概要や申込み手続き等の内容について、動画も併せて確認してください。

👉 [く奨学金を希望する皆さんへ_字幕有り \(stream.co.jp\)](https://stream.co.jp)

＜家計基準＞ ※家計基準に該当していること。

👉 家計基準は学生本人の収入と配偶者の定職収入の金額の合計額が、選考の対象となります。

(参考)収入・所得の上限額の目安

(単位:万円)

	本人が給与所得者の場合 (年間の給与収入金額)		本人が給与所得者以外の場合 (年間の所得金額)	
	第一種奨学金 授業料後払い制度	併用貸与	第一種奨学金 授業料後払い制度	併用貸与
修士・博士前期課程	299	284	197	188
博士・博士後期課程	340	299	223	197

※ 上記は、配偶者がいない場合の目安です。

※ フードデリバリー等のアルバイト収入は事業所得になる場合があるので勤務先に確認してください。

※ 併用貸与とは、第一種奨学金および第二種奨学金の両方の貸与を受けることです。

【その他】

・奨学金を申請しても、春学期の学費納付期限(4/25)には間に合いません。

申請後、提出した内容に不備がなく採用となった場合、6月からの振込となります。

・質問等は下記、日本学生支援機構ホームページの「よくあるご質問」を参照のこと。

👉 [く貸与奨学金\(返済必要\) | JASSO](#)

【貸与月額】

奨学金種別	前期博士課程	後期博士課程
第一種奨学金 (無利子)	50,000円、88,000円から選択	80,000円、122,000円から選択
第二種奨学金 (有利子)	50,000円、80,000円、100,000円、130,000円、150,000円から選択	

※なお、申請書類は奨学金窓口で配布いたします。